



北斗市立谷川小学校
学校便り NO. 3

☎ 73-2070
令和4年6月30日



校外でも力を試すことに“チャレンジ”

校長 三宅 貴裕



夏の青空が目にもまぶしく、夕暮れの涼しさを期待しつつ日中を過ごす時期を迎えました。不安定な天候により延期を余儀なくされた今年の運動会でしたが、保護者の皆様のご理解のもと、子供たちの活躍の姿に惜しめない拍手を頂きましたことに心よりお礼申し上げます。

さて、6月15日から16日まで青森方面において修学旅行を実施しました。昨年度は全国的なコロナ感染状況の広がりの影響で宿泊研修の機会を得られなかった現在の6年生ですが、初の宿泊を伴う学校行事を立派に乗りきりました。

□子供たちの礼儀の姿がすばらしかったです。

子供たちは互いに分担しながら、食事の前後やホテルの入館式などの挨拶の役割を担います。自分で言葉を選びながらよく考えて挨拶ができました。代表の挨拶のあとには、全員で声を合わせて感謝の挨拶などをしますが、その声も人数以上の大きさに聞こえました。

1日目の吊りこま体験活動の最後に、できたこまを入れて持ち帰るビニール袋を講師が子供たちに取りに来るように指示しました。できた子供から一人一人取りに行った時に、頂いてから「ありがとうございます。」のお礼と中にはお辞儀をする子供も結構出てきて「偉いなあ。」と感心しながら見ていました。



□子供たちの説明やお話を聞く時の集中力がすばらしかったです。

吊りこまの体験では、こまのまわし方や絵付けについて長い説明が続きました。その説明の合間に講師から子供たちに質問や確認の返事を求める場面が何度もありました。最後まで説明を聞き続けて、理解しなければ先に進めない形でした。子供たちの集中して話を聞き続けながら受け答えに応じる姿はとても立派なものでした。

2日目の三内丸山遺跡でも世界遺産についての説明が長く続き、後半は時間に余裕がなくなったため説明のスピードが速くなりました。ここでも、子供たちの集中して話を聞く姿が見られました。

4月から「チャレンジ」を合言葉に教育活動を進めています。「気持ちの良い挨拶」に始まり、「最後までやり抜く」ことにチャレンジしている子供たちですが、学校外においてもこれまで身につけた力を存分に発揮してくれた修学旅行になったことをとても嬉しく思っています。

日	曜	主な行事
2	土	土曜授業(救急救命法)
5	火	全校朝会、いかだ作り 谷川小校区懇談会
6	水	学力向上Study Day
7	木	4時間授業(給食あり)
8	金	クラブ活動
11	月	いかだ下り大作戦
12	火	4時間授業(給食あり)、個人懇談① 校外子ども会
13	水	4時間授業(給食あり)、個人懇談②
14	木	4時間授業(給食あり)、個人懇談③
15	金	委員会活動
18	月	海の日
20	水	4時間授業(給食あり)、個人懇談④
21	木	4時間授業(給食あり)、個人懇談⑤
22	金	スクールカウンセラー来校日
25	月	いかだ下り予備日 PTA実行委員会
27	水	特別4時間(給食なし)、終業式
28	木	夏休み開始(8月21日まで) 学習サポート 9:00~11:00

花いっぱい谷川小

大沼学園様、市役所様(花いっぱい運動)よりお花の苗をいただきました。

JRC活動などでお世話をしていきます。



緑の募金

5523円の募金が集まりました。

どうもありがとうございました。



楽しかった修学旅行

6年生が青森方面に見学や自主研修に行ってきました。



避難訓練



津波警報が出たと想定して、ゴルフ場まで走りました。坂道が辛かったですが、がんばりました。



がんばった運動会

1週間延期となりましたが、テーマ「ONE TEAM!!」として、力を合わせてがんばりました。温かい拍手と観覧の仕方のご協力をありがとうございました。

